



岩美南小

沿革

【学校名】 岩美町立岩美南小学校 【平成26年度学校教育目標】
【所在地】 岩美郡岩美町新井419番地2 特色ある教育活動を柱に、基本的な生活力と基礎的な学力の定着を図るとともに、人とのつながりを大切に、ふるさと岩美町を誇りに思う自立した子どもの育成をめざす。
【校長名】 濱津良輔 【児童数】 164人

平成13年4月6日	岩美南小学校竣工・開校式（蒲生、岩井、小田、本庄小学校の4校が統合）
14年2月7日	校歌お披露目の集い
15年2月19日	沖縄国頭村児童交流会
9月	ホームページ開設
16年3月26日	学校農園整備
19年3月	裏庭芝生緑化完成
20年11月30日	ピオトップ活動（南小パラダイス完成）
21年4月28日	緑化活動・環境美化活動環境大臣表彰
9月16日	第7回全日本小学校ホームページ大賞都道府県等優秀校受賞
22年7月16日	第8回全日本小学校ホームページ大賞都道府県等優秀校受賞
9月22日	開校10周年記念事業航空写真撮影
23年4月	未来を拓く「スクラム教育」県指定（3カ年・岩美町）
5月23日	浅川賞受賞（鳥取県小学校体育研究会）
11月18日	第9回全日本小学校ホームページ大賞都道府県等優秀校受賞
24年9月24日	第10回全日本小学校ホームページ大賞都道府県等代表校受賞
25年4月23日	ユネスコスクール加盟認定



6年生が作った新聞です

岩美南小学校には、オリジナルソングがたっくさんあります。平成17年から「いつまで作られ始めました。そのついでに、22年には「ひかり」と、次々にオリジナルソングを作られています。この四つの曲は、作年で作られた「カントリーロード（岩美町バージョン）」です。この曲は、1、2番を当時の6年生が作詞し、その数年後に3番が作られたそうです。もともとアメリカの曲ですが、故郷を懐かしむ気持ちを歌っているのですね。私たちの学校に、美町のすばらしい所を歌った「いつまで」があり、誇りに思います。次の曲は平成19年に作られた「きつとどろろ」のオリジナルソングを歌い、続いていきます。

学校の誇り オリジナルソング

一 浦富の青い海 岩井温泉 湯かむりの里 緑に広がる棚田 豊かな恵みを受けて

岩美 わが町 海と山と 温泉の町 美しく 永遠に 輝け

二 紫のカキツバタ 梨の实が たわねにゆれ 松葉ガニ ばばちゃん料理 季節の香りに満ちて

岩美 わが町 人の思いと 笑顔が あふれてる ふるさと 岩美

三 守っていつくばくちの手で 残していつく私たちの手で 伝えていつくみんなの手で この思いを人の思いに

岩美 わが町 みんなの宝 大好きさ いついつまでも 自慢の ふるさと 岩美

笑顔いっぱい米作り



さすが6年生、作業も早い



稲はこうやって束ねるのだ

◆田植え◆ さつたものです。みんなが泥だらけになりながら楽しそうに田植えをしました。今年5月29日、1年生は初めて田植えをした人も多かったに、地域の人々も一緒に田植えをしてくれました。15号ほどに育った苗を、全校児童が4カ所に分かれ、3人で稲刈りをしました。地域の方々に教えていただき、お米を食べてくださる方々に喜んでいただけたらいいですね。

◆稲刈り◆ 今年度は全部で430畧穫できました。昨年より20畧ほど少ないお米が収穫されました。田んぼを貸して下さる方々、田植えや稲刈りに手を貸して下さる方々、夏の間に稲の世話や水の管理をして下さった方々など、たくさんの方々に感謝しています。これからお世話になりますが、よろしくお願いします。

奇跡 起きた!

白熱の運動会



5月25日に岩美南小学校の運動会が開催されました。児童が赤組と白組に分かれ、「奇跡」の旗を掲げ、力を入れたパフォーマンスを行いました。1人技、2人技、3人技というように、人数が増えれば増えていく難しさを増していきます。特に、友達と力を合わせる事が重要です。最後の全員ジャンプが成功したときの達成感は格別でした。観客席からの拍手がとてつもなく大きかったです。今年も大成功の運動会となりました。

100%達成目指し

チャレンジデーの取り組み



チャレンジデーを知らせるのぼり



全校児童が一緒に給食

自慢のランチルーム



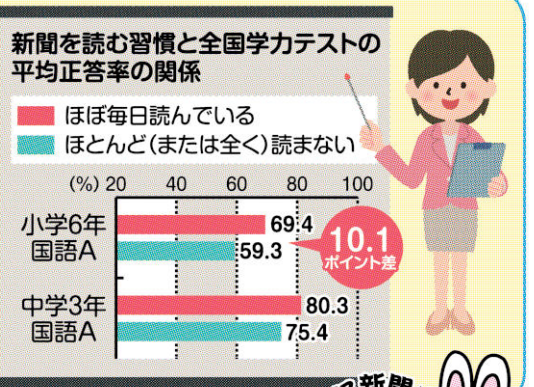
ランチルームで「なかよし給食」

毎月第2・第4水曜日の中で一番多いのは、「家族でトランプやオセロな」に、「チャレンジ」に取り組みをする「体を休める」です。「チャレンジ」とは、早寝早起き、朝ご飯を基本とする基本的な生活がやれることを工夫して、習慣の確立に向けて、テリ組んでいます。また、レジャーゲームなどに費やす時間を減らし、家庭・地域でのよい良い過ごし方を見直そうとする取り組みです。岩美南小学校のチャレンジデー達成率は、いつも93%以上です。これから100%達成を目指して頑張ります。そのために、岩美南小学校の自慢の一つです。

日本海新聞はNIE(教育に新聞を)活動に力を入れています

新聞を読む子は勉強もできる

新聞をよく読む児童ほど、全国学力テストで正答率が高いことが、文部科学省の分析調査で明らかになっています。2013年度の学力テストと生活習慣のアンケート結果を併せて分析したクロス集計の結果、平均正答率との関係が見られました。新聞を「ほぼ毎日読む」児童の正答率は、小学6年・国語Aが69.4%と高かったのに対し、「読まない」児童の正答率は59.3%にとどまっています。学校だけでなく家庭の中でも、教育に新聞を活用することが学力向上につながると期待されています。



新日本海新聞社

記事の書き方など新聞についての出前授業も受け付けています。学校新聞、出前授業の問い合わせは電話0857(21)2877、読者販売局読者センターへ

毎週日曜日、好評掲載中!!

NIE みみちゃんプレス

家庭で親子で楽しみ、学校で学習に役立ててもらうため、毎週日曜日付に2ページ掲載しています。「〇〇って何?」「何でも発見の楽しい観察」「イメージニッポン」「日本と世界のおもしろことわざ」など国語、社会、理科、英語が学べ、4コマ漫画「タイニーマスク」もあります。

